

「ハギマスタ―」開催

リビエラリゾート

神奈川栽培協に寄付

【三崎】三浦市三崎町小網代のヨットハーバー、リビエラリゾート・シーボニアマリナーは18日、「ハギマスタ―2018」を開き、ヨットや遊漁船など83チームがカワハギ釣りを競った。参加費の一部を神奈川県栽培漁業協会に寄付として贈った。

寄付を受けた今井利為 県栽培協専務は、同社と

参加者に感謝するとともに、「当協会は東京湾・真金沢地先から相模湾・真鶴町地先にかけて今年も60万尾のマダイ種苗を放流した。また、東京湾に1万尾のカワハギ種苗を放流した。今後も資源の維持・増大に努力するのでご支援を」とお礼を述べた。

同マリナーを運営する(株)リビエラリゾートは、

春に「キスマスター」、秋に「ハギマスタ―」を開催、その都度、参加者に呼び掛け、資源増大のために同協会に寄付を続けている。



寄付を受ける
今井専務(右)